

付録 ライオンズ用語集

ライオンズクラブに入会してまず戸惑いを覚えるのは、カタカナが多用される専門用語、いわゆるライオンズ用語だろう。発祥の地・アメリカで作られた会則や用語を日本語に翻訳するため、草創期のメンバーは並々ならぬ苦勞をしたことは想像に難くない。

この用語集には、ライオンズクラブの運営やアクティビティでよく用いられる用語や、ライオンズの組織や歴史を知る上で特に重要と思われる言葉などを網羅した。

[ア]

●アイバンク

角膜移植が円滑に行われるように、角膜をあっせんする公的機関。献眼の意志のある人が登録し、死後に提供があった場合には関係機関と連絡調整して、角膜移植待機者へあっせんする。全国のライオンズクラブは率先してアイバンク運動を展開している。

●アクティビティ=Activity

ライオンズクラブが地域社会などに対して行う奉仕活動のこと。地域社会のニーズに応じてさまざまなアクティビティが実施されている。

●アドボカシー=Advocacy

アドボカシーは「擁護・代弁」や「支持」「唱道」などの意味を持ち、特に弱い立場にある人の権利を擁護すること。ライオンズにおいては、地域社会のニーズに耳を傾けて重要な課題について声を上げ、地域の人々の認識を高め啓発して前向きな変化をもたらす活動。

●アポインティ

→国際理事会アポインティ

●アワード=Award

各種の賞のこと。ライオンズクラブの活動に特に顕著な活躍をした会員またはクラブに贈られる。地区ガバナー優秀賞、クラブ会長優秀賞などがある。

●アンバサダー・オブ・グッドウィル

→親善大使賞

[イ]

●石川欣一（1895～1959年）

1952年に日本で最初に結成された東京ライオンズクラブの初代会長。日本に地区（302地区）が設定された1953年に初代地区ガバナーに、1959年には日本初の国際理事に就任。草創期の日本ライオンズを指導した。国際理事就任から間もなく、1959年8月4日に急逝。

●一般社団法人日本ライオンズ

日本の330～337複合地区の情報交換を図り、共通の問題に対応して、ライオンズクラブの発展に寄与するため、2016年7月に設立された。

●インターナショナル・パレード

=International Parade

国際大会の公式プログラムとして催されるパレード。世界各国から大会に集った参加者が、国ごとに民族衣装やパフォーマンスに趣向を凝らして行進する。同時に、衣装や隊列の美しさなどを競うコンテストも行われ、大会期間中に結果が発表される。

●インド救ライ

1960年代に日本ライオンズが展開したインドのハンセン病患者救援事業。1959年5月の第5回年次大会の決議により、宮崎松記博士（後に熊本ライオンズクラブ会員）を調査に派遣したのに始まり、ライオンズの働きかけで全国的なキャンペーンに発展。1962年にアジア救ライ協会が設立、1967年にはインド・アグラにインド救ライ・センターが完成し、宮崎博士が院長に就任。1976年にインド政府に移管され、国立ライオンズ研究所となった。

[ウ]

●ウィ・サーブ=We Serve

ライオンズクラブのモットー。日本語訳は「われわれは奉仕する」。国際協会が「ライオンズを如実に物語り、各国語に翻訳可能で5語以内」という条件で公募し、1954年にカナダ・オンタリオ州フォントヒル・ライオンズクラブのステイブ・ソンの作品が採択された。

●運営委員会

クラブの運営に関する委員会。クラブ会長の職権により設置され、会則及び付則、財務、情報テクノロジー、指導力育成、会員、プログラム、マーケティングなどの委員会がある。

【エ】

●エクス・オフィシオ・メンバー

→職権委員

●エクスカーション=Excursion

クラブのチャーターナイト、地区年次大会、複合地区年次大会などにおいて、プログラムの一つとして行われる観光や親善旅行のこと。

●エクステンション=Extension

ライオンズを拡張（Extension）するという意味で、新クラブを結成することを言う。新クラブを結成する際には、クラブにエクステンション委員会を設け、結成後は2年任期のガイディング・ライオンまたは公認ガイディング・ライオンが新クラブの指導に当たる。

●エム・ジェイ・エフ (MJF)

→メルビン・ジョーンズ・フェロー

●エリア・フォーラム=Area Forum

会則地域ごとに開催するフォーラム。国際協会の目的と方針を促進、地区及びクラブ役員を指導教育、合同事業の可能性の探求や情報交換を行い、LCIFに対する理解と認識の向上を図る。決議はクラブまたは会員を拘束することは出来ない。

●エル・シー・アイ・エフ (LCIF)

ライオンズクラブ国際財団の略称。

→ライオンズクラブ国際財団

【オ】

●オークブルック=Oak Brook

アメリカ・イリノイ州シカゴ近郊の町。ライオンズ・インターナショナルの本部がある。

●オープニングアイズ・プログラム=Opening Eyes Program

知的障害者にスポーツの機会を提供しているスペシャルオリम्ピックス（SO）と提携し、SOの出場選手（アスリート）に無料で視力検査を行うプログラム。LCIF交付金事業。SOによるアスリートの健康推進事業「ヘルシー・アスリート・プログラム」の一つ。

●小川清司（1920～89年）

1989年度国際第1副会長。日本で2人目となる国際会長就任を目前に控えた1989年9月22日に逝去。1960年東京渋谷ライオンズクラブ入会。1980年度330-A地区ガバナー、1984～86年国際理事。1987年の台北国際大会で国際第3副会長に就任した。

●オセアル=OSEAL (Orient and South-east Asian Lions)

国際協会は世界を八つの会則地域に分けており、オセアルは日本が所属する第5会則地域。東洋・東南アジア・ライオンズの英文の頭文字を取った略称。

●オセアル・フォーラム=OSEAL Forum

→東洋東南アジア・ライオンズ・フォーラム

【カ】

●会員維持=Membership Retention

会員の退会を防止すること。クラブの活動に対する興味と関心、参加意欲を高めて退会者を出さないようにし、クラブの活性化を図る。

●会員カード=Official Membership Card

ライオンズクラブの会員であることを証明するカード。MyLCIからダウンロード出来る。

[キ]

●**会員増強=Membership Development**

新会員を増やし、会員の退会を防ぐなどして、組織を強化すること。

●**会計年度=Fiscal Year**

ライオンズクラブの会計年度は、毎年7月1日から翌年6月30日まで。

●**会則及び付則**

=Constitution and By-Laws

国際協会、複合地区、地区、クラブ及びレオクラブにそれぞれ設けられている規定。

●**会則地域=Constitutional Area**

国際会則では世界を八つの会則地域に分け、各地域ごとに国際理事の定員を定めている。

●**ガイディング・ライオン=Guiding Lion**

新結成クラブに必要な助力と指導を行い、地区や国際本部に新クラブの情勢を報告する。スポンサー・クラブの会員が選ばれる場合が多く、任期は結成から2年間。研修コースを受講し公認ガイディング・ライオン(38^級)になることが出来る。

●**学生会員プログラム**

=Student Member Program

30歳以下の学生会員は国際会費が半額となり、入会時には入会費またはチャーター費が免除される。会員種別は割引会員で、代議員算出対象から除外される。30歳を超える学生会員は入会費またはチャーター費から10^{ドル}の割引が受けられる。

●**家族会員プログラム**

=Family Membership Program

同居家族が同一クラブに所属する場合、1人目の会員は正規の国際会費を支払い、2人目以降5人目までは国際会費が半額になる。この制度の適用を受ける家族は、『ライオン誌』が1家族に1冊送付される。2人目以降の家族会員の会員種別は割引会員で、代議員算出対象から除外される。

●**ガバナー**

→地区ガバナー

●**キー賞=Key Award**

国際協会から贈られる賞の一つで、2人以上25人までの新会員をスポンサーした会員には5人ごとに、25~100人は25人ごと、100~500人は50人ごとに、スポンサーした新会員数を表す数字の入った記念のラペルピンが国際協会から贈られる。

●**キー・メンバー=Key Member**

キー賞を受賞したメンバー。

●**キャビネット=Cabinet**

「地区ガバナー・キャビネット」のこと。構成員は地区ガバナー、前地区ガバナー、副地区ガバナー、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、キャビネット幹事、キャビネット会計の他、地区会則及び付則で規定された会員。キャビネット幹事のことを地区幹事、キャビネット会計を地区会計とも呼ぶ。

●**キャンパス・ライオンズクラブ**

=Campus Lions Club

結成に必要なチャーターメンバー20人のうち、5人以上の学生会員が含まれるクラブ。学生、教員、事務職員、同窓生、そして大学周辺の住民が共に奉仕するための手段となる。キャンパス・ライオンズクラブの会員は一般の会員と同様の権利と責任を持つ。

●**協議会議長=Council Chairperson (CC)**

複合地区ガバナー協議会議長の議長。着任時に現または元地区ガバナーでなければならない。複合地区会則及び付則が別の手続きを設けていない限り、その選任は、共に任期を務める複合地区内の地区ガバナーの会議で行われるべき、とされている。「CC」と略して用いられることがあり、元(Past)協議会議長の場合は「PCC」と略される。

[ク]

●グッドスタンディング=Good Standing

クラブについては、国際会則や付則を始めとする国際協会、地区の会則及び付則を遵守して運営されていること。ステータスクオ（活動停止）ではなく、以下を達成している。クラブ、地区（単一、準、複合）会費が完納されており、国際会費の未納分が10ドルを超えておらず、かつライオンズクラブ国際協会の口座に50ドルを上回る残高があり、90日以上経過した未払い残高がない。グッドスタンディング・クラブでなければ、各種大会に代議員を派遣することは出来ない。

会員については、所属クラブの会則及び付則を順守していること。グッドスタンディング会員でなければ代議員になれず、クラブ、地区または国際協会の役員になることは出来ない。

●クラブ支部=Club Branch

5人以上の会員で、既存クラブの支部を設置出来るプログラム。クラブ支部の会員は既存の親クラブの会員だが、親クラブとは別の地域で例会を開いたり、奉仕活動を行うことが出来る。支部の会員には親クラブの正規の会員として全ての権利と義務が与えられる。

●グローバル・アクション・チーム
=Global Action Team (GAT)

地区がその目標を達成出来るよう支援するためのネットワーク。国際協会と世界中の会員の架け橋となり、会員増強(グローバル会員増強チーム<GMT>/グローバル・エクステンション・チーム<GET>)、奉仕(グローバル奉仕チーム<GST>)、指導力育成(グローバル指導力育成チーム<GLT>)を支援する。日本においては女性及び家族チーム(FWT)も連携。クラブにおいては会長がファシリテーターを務め、チームには第1副会長(指導力育成委員長を兼任)、会員委員長、奉仕委員長が含まれる。

●グローバル・メンバーシップ・アプローチ=Global Membership Approach (GMA)

世界的な会員減少に対処する地区を支援するためのプロセス。2018年10月から20年6月までパイロット・プログラムとして実施された「北米会員増強イニシアチブ」の成果を受けて、会員増強の課題に取り組むための段階を追ったプロセスが構築された。2021-22年度は世界中で選ばれたパイロット地区で実施、2022-23年度から世界規模で展開された。地区の目標達成のためGATが支援に当たる。

[ケ]

●ゲスト・スピーカー=Guest Speaker

クラブ例会に招かれて講演、スピーチを行う会員以外の人物。会員がスピーチを行う場合は、メンバースピーチと呼ぶ。

●結成会

新結成クラブのチャーターメンバー予定者を集めて開く最初のクラブ例会。クラブ会則の採択、奉仕地域及び所属リジョンとゾーンの確認、クラブ役員の選出、入会金・会費の決定などを行う。

●献眼

角膜疾患による視覚障害者に角膜移植を行うため、死後に角膜を提供すること。献眼は各地にあるアイバンクを通じて行われる。

●献血

医療に必要な血液を、不特定の人のために無償で提供すること。国、地方公共団体、日本赤十字社が一体となって普及推進と、献血の受け入れを実施しており、多くの献血者やライオンズクラブを始めとする献血推進団体により支えられている。献血の種類には、成分献血、400ミリリットル献血、200ミリリットル献血がある。

●献腎

腎臓移植を希望している人のために、死後、

腎臓を提供すること。移植の仲介は日本臓器移植ネットワークを中心に行われ、臓器提供の意思表示の普及を進めている。また各地の腎バンクが登録受け付けや普及に取り組んでいる。

【コ】

●公益財団法人日本ライオンズ

2020年5月に、日本国内のライオンズクラブ会員有志によって設立され、国際協会の承認を受けて活動する財団法人。社会的弱者や生活困窮者への支援、青少年の健全育成などを目的に事業を行う。2023年11月に内閣府から公益財団法人の認定を受けた。

●公認ガイディング・ライオン

=Certified Guiding Lion

国際協会の公認ガイディング・ライオン・プログラムに基づき、地区ガバナーによって任命され、研修コースを修了した会員が認定される。任期は2年間で、地区内の新クラブの指導に当たる。

●公認指定業者=Official Supplier

国際協会の承認を得てライオンズ紋章付き用品を供給する業者。国際会則第4条2項により、国際協会及び公認指定業者以外からライオンズ紋章付き用品を購入することは出来ない。

●国際会長

=International President (IP)

国際協会の全ての大会及び理事会の会議の主宰者。協会の業務及び活動を監督する。第3副会長、第2副会長、第1副会長を務めた後に国際会長に就任する。副会長、国際会長は国際大会における無記名投票で選出される。日本人で国際会長を務めたのは、村上薫1981-82年度国際会長(第65代)、山田實紘2015-16年度国際会長(第98代)の2人。1990-91年度国際会長就任が予定されていた小川清司国際第1副会長は、89年9月に逝去した。「IP」と略して用いられることがあり、元(Past)国際会長の場合は

「PIP」と略される。

●国際大会

=Lions International Convention

ライオンズクラブ国際協会の年次総会。クラブから派遣された代議員による国際会則改正の賛否投票や、国際役員選出の選挙が行われる。公式プログラムとして3回の総会と各種セミナー、インターナショナル・パレードがあり、世界各国から集まった会員の交流の場ともなる。

●国際平和作文コンテスト=Lions International Peace Essay Contest

目の不自由な青少年に平和への思いを表現する機会を与えるコンテストで、2010-11年度に始まった。視覚障害を持つ11~13歳の子どもを対象に毎年テーマに沿った英語の作文を募集。コンテストは各ライオンズクラブが主催し、クラブ、準地区、複合地区、国際の各レベルで審査を経て、大賞が選ばれる。

●国際平和ポスター・コンテスト=Lions International Peace Poster Contest

青少年に平和へのビジョンを表現する機会を与えるコンテストで、1988-89年度に始まった。11~13歳の子どもたちを対象に、毎年テーマに沿って描かれたポスター作品を募集。コンテストは各ライオンズクラブが主催し、クラブ、準地区、複合地区、国際の各レベルの審査を経て優秀作24点が選ばれ、その中から大賞1点が選ばれる。

●国際本部=International Headquarter

世界中のライオンズクラブを管理する国際協会の本部事務局。アメリカ・イリノイ州オークブルックにある。

●国際理事=International Director (ID)

国際理事会構成員。定数35人の2年任期で、国際大会の代議員投票で偶数年に18人、奇数年に17人が改選される。立候補資格は地区ガバナー経験者で所属する準地区及び複合地区による推薦。会則地域ごとに定員がある。「ID」と略して用いられることがあり、元(Past)国際理

事の場合は「PID」と略される。

●国際理事会

=Board of International Directors

国際協会の執行機関として実質的な運営に当たる。国際会長、前国際会長、第1副会長、第2副会長、第3副会長及び35人の国際理事によって構成され、11の常設委員会が設置されている。年4回（国際大会直後、秋季=10月または11月、春季=3月または4月、国際大会直前）定例会議を開く。

●国際理事会アポインティ

=Board Appointee

国際会長によって任命された国際理事会の各種委員会の委員のこと。理事会での表決権は持たない。国際会長は年間6人以内、任期1年で元国際役員を任命出来る。

●国連ライオンズ・デー

=Lions Day with the United Nations

ライオンズクラブと国連との関係を深めるため、毎年3月にアメリカ・ニューヨークの国連本部や、スイス・ジュネーブとケニア・ナイロビの地域事務所で開催される。世界各国のライオンズ会員が参加し、著名なリーダーによる基調講演、専門家のパネル・ディスカッションなどが行われる他、国連本部では国際平和コンテストの授賞式が開かれる。

●骨髄移植

血液難病の人に、HLA（白血球の型）の一致した健康な人の骨髄細胞を点滴注入する治療法。骨髄移植のための仲介システムである骨髄バンクが、骨髄液を提供するドナーと患者のHLAを検査、登録をしておき、双方のHLAが一致した場合にコーディネーターが両者を調整して移植を行う。

●ゴング=Gong

例会開始を告げる鐘のこと。元来は例会での勝手なおしゃべりを注意し、鐘を打ち鳴らして静めるためのものだった。

[サ]

●賛助会員=Affiliate Member

現在のところ、クラブの正会員として全面的に活動は出来ないが、クラブとその奉仕活動を支持しており、クラブを賛助したい地域社会の優れた人物に与えられる会員籍。

[シ]

●ジー・エー・ティー=GAT

→グローバル・アクション・チーム。

●ジー・エム・エー=GMA

→グローバル・メンバーシップ・アプローチ。

●シカゴ=Chicago

ライオンズクラブ国際協会発祥の地。創設者メルビン・ジョーンズが全米各地の社交クラブに呼びかけて、1917年6月7日に27クラブの代表20人がシカゴに参集。ライオンズクラブ国際協会が創設された。メルビン・ジョーンズの所属クラブはシカゴ・セントラルライオンズ^{クラブ}で、マザー・クラブと呼ばれている。

●事業委員会

クラブの事業に関する委員会。クラブ会長の職権により設置される。

●終身会員=Life Member

20年以上正会員であり、所属クラブ、その地域社会もしくは国際協会に対してその功績の著しい者、または15年以上正会員であり、少なくとも70歳に達している者、または病気が重篤である者は、本人が希望すれば、必要な手続きによって終身会員になることが出来る。

●視力ファースト=Sight First

1990年にスタートしたLCIFのプログラム。失明予防の専門家、WHO、各国政府、失明予防団体及びライオンズのボランティアが参加して、予防あるいは回復可能な失明を撲滅するた

めの長期的な活動を展開している。

●白い杖=White Cane

1930年、アメリカ・イリノイ州ピオリア ライオンズクラブのジョージ・A・ボナム会長の提案で、同クラブが視覚障害者の歩行を助ける白い杖を配布し、この活動が全米の各クラブに広がった。これが世界各国で白杖が使用されるようになる発端の一つとなった。

●準会員=Associate Member

一つのライオンズクラブの正会員となっている会員が、他の地域に住居や仕事場を持っていて、その地域のライオンズクラブでも活動したい場合、その地域のクラブから招請を受ければ、準会員として入会することが出来る。

●準地区=Sub-District

複合地区の一部を形成する1地区を言う。準地区は地区ガバナーを選出する。日本では330～337までの八つの複合地区があり、それぞれの複合地区はA・B・C・D・E・Fという名称の準地区で形成されている。準地区は全国に35地区ある。

●親善大使賞=Ambassador of Goodwill

国際会長から授与されるアワード、称号の中で最高の荣誉。顕著な貢献のあった会員に贈られる。

●人道支援大賞=Humanitarian Award

人類の繁栄に貢献があった人に贈られる権威ある賞で、国際大会で国際会長から授与される。通常はライオンズクラブ会員以外から選考されている。これまでにマザー・テレサ、ロナルド・レーガン米大統領などが受賞。日本人では大相撲の大鵬親方が受賞している。

[ス]

●スズラン給食

1965年(昭和40年)、岩手県の冷害に悩む山村の小学校に給食費に充てるため、盛岡ライオンズクラブが児童が採ったスズランの花を東京へ送

り、東京近辺の26クラブが買い上げた。この経緯が『毎日新聞』の社会面に大きく取り上げられて反響を呼び、当時の佐藤栄作首相の目に留まって辺地校完全給食が実現した。

●ステータスクオ=Status Quo

活動停止の意味。クラブは次の場合に、国際協会からステータスクオ処分にされることがある。○協会の目的に背いたり、クラブ内紛争解決の不成功、訴訟への関与等、ライオンズクラブとしてふさわしくない行動を取った場合。○クラブの定例会議を行わない、または3カ月以上連続して月例会員報告書を提出していない等、正クラブとしての義務の一つでも履行を怠った場合。○クラブが存在しない、あるいは架空のものである場合。○自主解散、あるいは合併する場合。

●スペシャルオリンピックス =Special Olympics (SO)

知的発達障害のある人たちに、トレーニングと競技会を提供する国際的なスポーツ組織。LCIFとのパートナーシップにより、スペシャルオリンピックスの出場選手に無料で視力検査を行うオープニングアイズ・プログラムが実施されている。日本では2017年にスペシャルオリンピックス日本(SON)と一般社団法人日本ライオンズがパートナーシップを締結した。

●スペシャルティクラブ=Specialty Club

共通の関心や情熱を持つ会員により構成されたクラブ。共通項として例えば、趣味や職業、文化、共通の奉仕分野、あるいは人生経験などがある。

●スポンサー=Sponsor

新会員をクラブに推薦すること、また、その推薦を行った会員をスポンサーと言う。また、クラブが新クラブの結成を主力となって推進することもスポンサーという。この場合、このクラブはスポンサー・クラブと呼ばれる。更にユースキャンプ及び交換(YCE)においては、青少年を派遣する側のクラブもスポンサー・クラ

ブと呼ばれる。

●スローガン=Slogan

ライオンズクラブ国際協会のスローガンは、「自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる (Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety)」。1919年の第3回国際大会で、頭文字の組み合わせがLIONSになるという演説が行われ、その後スローガンとなった。

[セ]

●正会員=Active Member

ライオンズクラブ会員であることから生じる全ての権利を持ち、義務を負う会員。規定の資格を満たせば、あらゆるレベルの役員になることが出来、あらゆる事項に対する投票権がある。例会出席や、速やかな会費納入、活動への参加、ライオンズクラブが良い印象を与えるような行動の義務がある。

[ソ]

●ゾーン=Zone

地区ガバナーは地区管理のため、地区内をいくつかのリジョンに分け、更にリジョンを4～8のクラブから成るゾーンに分ける。ゾーンごとにゾーン・チェアパーソンが、地区ガバナーによって任命される。

●ゾーン・チェアパーソン

=Zone Chairperson (ZC)

地区ガバナーによって任命され、地区ガバナー及びリジョン・チェアパーソンの指導監督の下、ゾーンの責任者としてその運営に当たる。

●ソング・リーダー=Song Leader

例会や各種催しでライオンズ・ソングなどの歌を参加者が気楽に歌えるように音頭を取る会員。

[タ]

●代議員=Delegate

クラブの任命を受けて、国際大会、複合地区大会、地区大会などに出席して議案について表決する。国際大会へは会員25人ごとに1人及び端数13人以上に1人の代議員及び補欠を出席させることが出来る。複合地区大会及び地区大会へは会員10人ごとに1人及び端数5人以上に1人の代議員及び補欠を出席させることが出来る。

●タブ=Tab

ライオンズ・ピンに併用されるもの。地区委タブ、終身会員タブなどがある。有料。

●単一地区=Single District

1人の地区ガバナーを選出出来る一定の地区で、複数の地区の集合体である複合地区に対して、単一で存在する地区を言う。日本は1959年に302-E、302-Wの2地区に分割される以前は、302地区という単一地区だった。

[チ]

●地区ガバナー=District Governor (DG)

国際協会役員。地区年次大会で地区ガバナーエレクト (District Governor-Elect<DGE>) として選出され、国際大会で地区ガバナーに就任する。地区運営の責任者としてキャビネット構成員を指導し、任期中に地区内のクラブを公式訪問する。任期は国際大会の閉会時から次の大会の閉会時まで。連続再選はない。「DG」と略して用いられることがあり、元 (Past) 地区ガバナーの場合は「PDG」と略される。

●地区ガバナー公式訪問

=District Governor's Official Visit

地区ガバナーが任期中に地区内全クラブを公式に訪問すること。地区ガバナーはクラブに対し地区運営の基本方針を説明すると共に、クラブ運営について直接指導監督する職責がある。

● **地区ガバナー諮問委員会 = District Governor's Advisory Committee**

ゾーン・チェアパーソンを議長とし、ゾーン内のクラブ会長及び幹事で構成される地区ガバナーの諮問機関。少なくとも年3回の定例会議を開く。

● **チャーター = Charter**

認証、認証状。新結成されたクラブは国際協会の一員としてチャーター（認証状）を贈られ、その日から国際協会の会員となり、全ての権利と義務が与えられる。

● **チャーターナイト = Charter Night**

認証状伝達式。チャーターの伝達は地区ガバナーが国際協会を代表して行うのが通例。ブラザー・クラブなどが招かれて祝意を表し、新クラブはチャータークラブとしての宣誓を行う。

● **チャーター費 = Charter Fee**

クラブ結成の時にチャーターメンバーが国際本部へ納める費用。1人当たり35ドル。転籍チャーターメンバーは20ドル。

● **チャーターメンバー = Charter Member**

クラブ結成の際の創立会員。結成後90日以内にクラブに入会した会員は、チャーター費を払ってチャーターメンバーとして登録することが出来る。

[テ]

● **テール・ツイスター = Tail Twister**

クラブ役員の1人。例会などの会合でゲームや余興など種々のアイデアによって会合を盛り上げ、会員間の親睦を図る。会員にファインを課す権限が与えられている。1998年からその設置は任意。

● **転籍 = Transfer**

会員が他クラブへ移籍すること。前クラブを退会時にグッドスタンディングであり、転籍先のクラブ幹事に転籍会員用書類を提出し、その理事会で承認される必要がある。退会していた

期間が12か月を超える場合には、クラブ会則3条2項の規定に従った承認が必要になる。

[ト]

● **東洋東南アジア(地域)**

= Orient and Southeast Asia

国際協会の会則地域。日本、韓国、台湾、中国、フィリピン、マレーシア、タイ、シンガポール、香港、グアム、サイパン、モンゴル、カンボジア、ブルネイ、マカオ、ミャンマー、マーシャル諸島、ラオス（2023年6月末現在、会員数の多い順）の国及び領域で構成される。

● **東洋東南アジア・ライオンズ・フォーラム = Orient and Southeast Asian Lions Forum**

東洋東南アジア地域内のクラブを代表する参加者が集い、ライオンズクラブ国際協会の目的と目標の促進、地区及びクラブ役員の指導・教育、奉仕活動についての情報交換や、LCIFに対する理解と認識の向上を図る。オセアル（OSEAL）フォーラムとも呼ばれる。毎年10～11月ごろに開催。

● **道徳綱領 = Code of Ethics**

ライオンズクラブ会員としての基本姿勢、準拠すべき事項を述べたもの。職業の尊さ、事業の成功を前提として、他人への思いやり、目的としての友情、公民の義務、批判精神の保持を明文化している。

● **特典会員 = Discounted Member**

家族会員、学生会員、レオライオンなど、国際協会が提供する会員プログラムに参加し、減額された会費を支払う会員。正会員と同じ権利を持つが、クラブ代議員数算出の対象にはならない。

● **ドネーション = Donation**

会員の慶事、誕生、結婚、入学、新築、病氣快癒や、弔意、見舞いなどに対する謝礼、その他の意をもって、会員が自発的に行う寄付のこと。金額に制限はない。テール・ツイスターは

いろいろな事実を紹介して、会員がドネーションを行うのを助ける。ドネーションは原則として事業資金に繰り入れる。

〔二〕

●認証状

→チャーター

〔ネ〕

●年次大会=Annual Convention

準地区は国際大会開催日の30日以前、複合地区は15日以前に完了するように年次大会を開催する。準地区はこの大会で地区ガバナーを選出する。複合地区の大会では国際協会への提案事項を決議することが出来る。

〔ハ〕

●バナー=Banner

正式クラブ旗。各クラブの創意工夫で作られるテーブル・バナー及びフレンドシップ・バナーもバナーと呼ばれる。国内外の他クラブとの友好親善を目的に交換する習慣がある。

●パッチ=Patch

バナーに付ける布。クラブを顕彰するために国際協会から交付される。チャーター・アニバーサリー・パッチなど各種ある。

〔ヒ〕

●ビジター=Visitor

クラブ例会を訪問した他クラブの会員。参加した例会の例会費を支払う。メイク・アップの場合は欠席した自クラブの例会費をこれに振り替えることが出来る。

〔フ〕

●ファイン=Fine

例会その他の会合において、その場の空気を沸き立たせ会員相互の親睦を図る目的で、テール・ツイスターによって科せられる罰金。クラブ会則標準版によると、1回のファインはクラブ理事会で定める額で、同一例会で同一会員から2回を超えて科せられない。ファインは運営費に繰り入れる。

●フォーラム=Forum

→エリア・フォーラム

●複合地区=Multiple District (MD)

複数の準地区の複合体。複合地区ガバナー協議会によって運営される。

●複合地区ガバナー協議会

=District Governors Council

複合地区内の全ての地区ガバナー及び追加構成員によって設けられる機関。議長は現・元地区ガバナーが務め、副議長、幹事、会計を互選する。年3回の定例会議を開催。複合地区の運営管理、役員の選任などを行う。

●副地区ガバナー=Vice District Governor

地区ガバナーの首席補佐役として地区ガバナーの仕事研修し、次期地区ガバナーとして任務を支障なく達成出来るように設けられた職。通常、地区年次大会において選出される。以前は任意の役職だったが、国際付則で1994年度から設置が定められ、2009年度には第1及び第2副地区ガバナーの複数設置が定められた。

●不在会員=Member-at-Large

クラブ所在地からの転出、または健康その他の正当な理由により規則正しい例会出席が出来ないが、本人が在籍を希望し、理事会の承認を受けた者。役職に就く権利、投票権はない。会費納入の義務を負う。不在会員の資格は6カ月ごとに理事会で再検討される。

●プロトコール=Protocol

外交儀礼。席順を含めた賓客の接待、式典などについての約束事。

〔へ〕

●ヘレン・ケラー (1880～1968)

=Hellen Keller

三重苦の聖女と呼ばれる。1925年アメリカ・オハイオ州セダーポイントで開かれた国際大会にゲストスピーカーとして招かれ、ライオンズに対し「暗闇と戦う盲人のための騎士になってください」と訴え、ライオンズクラブが視力関連事業に重点を置くようになるきっかけを作った。同大会参加者の満場一致で名誉会員として承認された。

〔ホ〕

●ホスト・クラブ=Host Club

年次大会を始め各種会合や催しを主催する主人側のクラブ、ユースキャンプ及び交換(YCE)生受け入れ側のクラブのこと。また、同一市内に多くのクラブがある場合、最古のクラブは国際協会の認可に基づき〇〇ホストライオンズクラブと名乗ることが出来る。

●ホスト・ファミリー=Host Family

YCE生を受け入れる家族のこと。ホスト家庭。ライオンズ会員家族が望ましいが、限定されるものではない。来日生を家族の一員として日常を共にし、生活を通じて相互理解を図る。

〔マ〕

●また会う日まで=Till We Meet Again

原曲はレイモンド・イーガン作詞、リチャード・ホワイティング作曲で1918年発表。そのメロディーにジェリー・S・ジャクソンがライオンズ版の歌詞を付けた。訳詞は「ライオンズ・ヒム」と同じく葛野作太郎(兵庫県・神戸

ライオンズクラブ)。

〔ミ〕

●宮崎松記 (1900～1972年)

1959年、第5回地区年次大会で日本ライオンズの合同事業としてインド救ライの推進が決議され、宮崎松記博士(後に熊本ライオンズクラブ)がインド救ライ事業調査のために派遣された。博士は6カ月の視察の後、インド政府への勧告を行い、専門病院の建設にも携わり診療を続けた。1972年、日本からインドへ向かう航空機の事故により急逝。

〔ム〕

●村上薫 (1917～82年)

1981年度国際会長。第64回フェニックス国際大会で東洋人として最初の国際会長に就任した。「People at Peace= みんなで築こう和の社会」を掲げ、世界に和の精神を訴えた。国際会長として初めて国連から国連平和賞を受賞。1954年京都ライオンズクラブ入会。1964年度302W-5地区ガバナー。1975～77年国際理事。

〔メ〕

●メイク・アップ=Make-up

自クラブの例会に出席出来ない場合、一定の条件を満たせば出席と見なす、メイク・アップという制度を設けている。

●名誉会員=Honorary Member

クラブ会員以外で、クラブが所属する地域社会またはクラブのために著しい貢献をし、クラブが名誉会員の称号を与えることを希望した者。入会金、会費はクラブが負担する。会合に出席出来るが、正会員の持つ権利はない。

●名誉顧問

=District Governor's Honorary

地区ガバナーが任命し、主に地区ガバナーを務めた者が就任する。国際協会の正式な役職ではないが、日本では広く設けられている。定員数は地区ガバナーが決定。地区行政円滑化が目的で、地区名誉顧問会議の招集は地区ガバナーの承認を得て、地区名誉顧問会議長が行う。

●メルビン・ジョーンズ(1879～1961年)

=Melvin Jones

ライオンズクラブの創設者。アメリカ・アリゾナ州に生まれる。シカゴで保険代理店を営んでいた1917年、アメリカ各地の27の社交クラブ代表者を招集してライオンズクラブを設立。82年の生涯において全精力をライオンズに捧げた。1958年、国際理事会から創設者総幹事という終身称号が贈られた。

●メルビン・ジョーンズ・フェロー

=Melvin Jones Fellow (MJF)

LCIFに1000ドルまたは相当額を寄付した個人、指定を受けた個人に贈られる称号。LCIF最高の栄誉であり、寛大さ、思いやり、気遣いなどを象徴するもの。

[モ]

●モットー=Motto

「We Serve (われわれは奉仕する)」。このモットーは1954年、国際協会が募集したコンテストの応募作の中から、カナダ・オンタリオ州フォントヒル ライオンズクラブのアーティストブソンソンの作品が採択されたもの。

[ヤ]

●山田實紘(1943年～)

2015年度国際会長、2016年度ライオンズクラブ国際財団(LCIF)理事長。第98回ホノルル国際大会で日本から2人目の国際会長に就任。「Dignity. Harmony. Humanity.= 命の尊厳と和」の国際会長テーマを掲げ、特に子ども

の尊厳を守る活動を提唱した。1985年岐阜県・美濃加茂ライオンズクラブ入会。1996年度334-B地区ガバナー。2005～07年国際理事、2011-12年度国際理事会アポインティ。2018年7月から22年6月にかけて実施されたLCIFキャンペーン100の国際委員長を務めた。

[ユ]

●優待会員=Privileged Member

15年以上クラブ会員であり、病気、虚弱、老齢その他クラブ理事会が認める正当な理由により、正会員であることを放棄した者。投票権を持つが、役員になることは出来ない。会費納入の義務がある。

●ユースキャンプ及び交換(YCE)

=Youth Camp and Exchange

各国の青少年が参加するキャンプやホームステイ体験を通じて、次代を担う青少年の国際的な視野を広め、相互理解の精神を培う。青少年交換は1961年、兵庫県神戸市とアメリカ・カリフォルニア州の日米学生交換がきっかけに始まり、ユースキャンプは1963年にスウェーデンのライオンズクラブが開始した。1974年にそれぞれ国際プログラムとして採択され、2007年に両プログラムが統合された。

[ラ]

●ライオニズム=Lionism

最も崇高な人道的奉仕の理想に専念するライオンズという共同体の連帯の意識を指す。国籍、主義の異なる、また国境や海や迷信などで引き離された人々をつなぎ合わせて、より良い世界へ導こうとする信念。

●ライオン=Lion

ライオンズクラブ会員のこと。会員の資格は「善良な特性の持ち主で、地域社会において声望のある成人」。

●ライオン・テマー=Lion Tamer

クラブ役員の1人。クラブ諸備品の整備、保管、会場設営などの職責がある。会合中は会場の秩序を維持し、必要な印刷物や記念品などを配布する。新会員が早くクラブになじめるように席順などにも気を配る。2002年からその設置は任意となった。

●ライオン誌=LION

国際本部が発行する公式雑誌（北米版・スペイン語版）及び国際理事会の全面的な統括監督の下に発行される公式機関誌。グッド・スタンディングの会員が5000人以上に達した地域では国際理事会の承認を得て、その地域独自の雑誌を発行することが出来る。2023年7月現在、19カ国語、34版。

●ライオン誌日本語版=LION in Japan

国際協会公式機関誌の日本語版として日本の会員向けに発行されている。創刊号は1958年8月に発行部数4500部で発刊された。長く月刊誌として発行されてきたが、国際協会のデジタル化推進に伴って2018年1月から「ライオン誌日本語版ウェブマガジン」を開始し、印刷版は年6回、2023年1月からは年4回の発行になった。「理事会方針書 第16章ライオン誌」に基づき設置されたライオン誌日本語版委員会が編集と運営に当たり、国際協会補助金と一般社団法人日本ライオンズの賛助会費の一部で発行されている。

●ライオン誌日本語版ウェブマガジン =LION in Japan Web Magazine

インターネット上での公開しているライオン誌日本語版。全国のクラブが取り組む奉仕活動を伝える記事と動画の他、創刊号以来のバックナンバーの閲覧、各種資料のダウンロードなど、デジタルの特性を生かした情報が盛り込まれている。

●ライオンズ・インターナショナル =Lions International

ライオンズクラブ国際協会とライオンズクラ

ブ国際財団の二つの組織を合わせたマスターブランドとして、2023年に正式に発表された。ライオンズの奉仕について一貫性のあるメッセージを発信するのが目的。二つの組織を指す名称で、協会と財団は従来通り別組織として運営される。

●ライオンズ・カラー=Lions Color

ライオンの体を彩る金色と、王者の権威を示す紫。1917年、アメリカ・テキサス州ダラスで開催された第1回大会で決定した。

●ライオンズクエスト=Lions Quest

LCIFのライオンズクエスト交付金を拠出して促進している、青少年のライフスキル（生きる力）を養うための教育プログラム。1984年、ライオンズクラブはクエスト・インターナショナルとパートナーシップを結び、ライオンズクエスト・プログラムを導入。2002年に同プログラムを買い取った。

●ライオンズクラブ国際財団=Lions Clubs international Foundation (LCIF)

人類の福祉に貢献することを目的に、1968年にライオンズクラブ国際協会によって設立された非営利法人。ライオンズ会員あるいは一般から寄せられた寄付を基金とし、LCIF交付金として活用することで、ライオンズクラブや地区が個別に行う奉仕よりも規模の大きな活動を実施することが出来る。

●ライオンズクラブの歌

藤浦洸作詩、古関裕而作曲による日本ライオンズ独自の歌。1959年、京都で開催された第5回年次大会で披露されて以来、例会などで歌い続けられている。

●ライオンズクラブの目的

1917年テキサス州ダラスで開かれた第1回大会で起草され、1919年の第3回大会で正式に決定した以下の6項目。「世界の人びとの間に相互理解の精神をつちかい発展させる」「よい施政とよい公民の原則を高揚する」「地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積極的

関心を示す」「友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる」「一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし、政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない」「奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また、商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める」

●ライオンズ・デー=Lions Day

→世界ライオンズ奉仕デー

●『ライオンズ必携』

一般社団法人日本ライオンズが発行する、ライオンズクラブの目的、道徳綱領、スローガンを始め、国際協会の沿革と組織、更に各種会則ほか、ライオンズクラブに関するさまざまな情報を網羅した手帳サイズの冊子。1963年初版。

●ライオンズの誓い

「われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」。ライオンズクラブを端的に説明する標語として、1960年、第6回年次大会で採択された。新会員は入会式でこの誓いを宣誓する。

●ライオンズ・ローア=Lions Roar

ライオンズの雄たけび。会議の眠気や疲労を一掃するため、議事を中断し、全員起立、両手を前方水平に突き出して「ウォーッ」と叫んだのが始まりとされる。

●ライオンズの紋章

1920年に決定。Lの字を真ん中に2匹のライオンの頭部が左右を向いて配置され、上部にLIONS、下部にINTERNATIONALの文字がある。Lは法(Law)、自由(Liberty)、労働(Labor)、忠誠(Loyalty)、愛(Love)、生命(Life)、そしてライオン(Lion)を象徴し、2頭のライオンは輝かしい過去の歴史と未来を見つめている。2008年に国際協会のブランド・リニューアル計画に伴い、印刷やデジタル化に適するように刷新された。

●ライオンズ・ヒム=Lions' Hymn

アメリカの会員、ジョセフ・M・ティンケル作詞、フランシス・H・バクスター作曲。葛野作太郎（兵庫県・神戸ライオンズクラブ）訳詞。「ライオンズクラブの歌」と同じく、例会などで歌われている。

●ラペル・ピン=Lapel Pin

襟章。ライオン・バッジとも呼ばれる。襟の折り返し部分（ラペル）に付けるライオンズの正章。一般会員用、クラブ役員用、地区役員用などがある。

【リ】

●リーダーシップ=Leadership

指導力。国際協会は、個々の会員のリーダーシップ育成はクラブ、地区、ひいてはライオンズクラブそのものの強化拡大に不可欠であるとして、1970年代半ばからこれに力を注いでいる。国際協会主催の研究会や、各複合地区及び地区主催のセミナーなども開催されている。

●リジョン=Region

地区内は二つ以上のゾーンからなるリジョンに分割することが出来る。地区ガバナーがリジョン・チェアパーソンを任命した場合、リジョン・チェアパーソンがその運営に当たる。

●リジョン・チェアパーソン

=Region Chairperson (RC)

地区ガバナーによって任命され、地区ガバナーの指導監督の下、リジョンの責任者としてその運営に当たる。

●リテンション

→会員維持

【レ】

●例会=Regular Meeting

クラブの最高議決機関であり、会員同志の友好と連帯を強める場。毎月一定の日時を決めて

開催する。クラブの会員が決定した奉仕事業またはその他の催しに置き換えることが出来る。クラブは毎月少なくとも1回、会議、催し、もしくは奉仕活動を行うことが奨励される。

●レオクラブ=Leo Club

スポンサー・ライオンズクラブの管理の下、レオクラブ委員会が適当と認めた青少年男女によってクラブの所在する地域に組織され、活動を行う。青少年に指導力 (Leadership)、経験 (Experience)、機会 (Opportunity) を与え、個性豊かな人間に成長させるための奉仕活動を推進し、会員間に友情、親善、及び相互理解の精神を育成するのが目的。レオクラブ会員がライオンズ会員になった場合、その在籍年数等の実績がライオンとしてのそれに加えられる。

●レオ・デー=Leo Day

1979年、80年の各複合地区大会において、3月の第3日曜日を日本レオ・デーとすることが決議された。その後国際理事会によって、世界で最初のレオクラブが結成された日 (12月5日) を国際レオ・デーとすることが決議されたが、日本レオ・デーは時期的にも適当であるとの理由で存続している。この日は奉仕活動やPRが広範囲にわたって実施される。

●レオライオン・プログラム

=Leo-Lion Program

レオクラブに少なくとも1年と1日在籍しており、法律上の成人年齢に達しかつ35歳以下の現レオ及び元レオは、レオライオン会員として奉仕を続けることが出来る。国際会費は半額、入会金またはチャーター費は全額免除される。レオクラブの在籍年数はライオンズ会員の記録に加算される。会員種別は割引会員で、代議員算出対象から除外される。

[ロ]

●ロバート議事規則=Robert Rules

ライオンズクラブにおけるあらゆる議事の進

行はロバート議事規則に基づく。アメリカの将軍、ヘンリー・M・ロバートがアメリカ議会の慣習を中心に議事進行規則を集大成、成文化したもの (1876年初版、1915年改訂) で、安定数順守、多数決、少数意見尊重を原則とし、会議における発言、議長の権限、討議の方法などが定められている。

[ワ]

●YCE (ワイ・シー・イー)

→ユースキャンプ及び交換